

2021年2月15日

報道関係各位

The Galilei シリーズ タテ型業務用冷凍庫 W1200 タイプ 令和2年度 優秀省エネ機器・システム表彰 日本機械工業連合会会長賞 受賞

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役 福島 裕、資本金 27 億 6000 万円、従業員：1,715 名)が製造する【The Galilei シリーズ タテ型業務用冷凍庫 W1200 タイプ】が令和2年度優秀省エネ機器・システム表彰において「日本機械工業連合会会長賞」(主催：一般社団法人 日本機械工業連合会)を受賞いたしました。

受賞内容は下記の通りです。

■受賞部門

令和2年度 優秀省エネ機器・システム表彰 日本機械工業連合会会長賞 受賞

■受賞製品

The Galilei シリーズ タテ型業務用冷凍庫 W1200 タイプ

■製品特徴

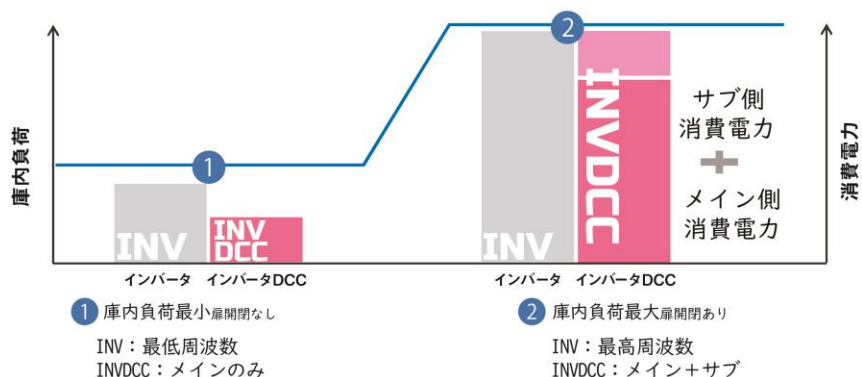
The Galilei シリーズタテ型業務用冷凍庫 W1200 タイプは、冷却能力の異なる2つの圧縮機を使用するデュアルコンプレッサー制御(以下 DCC)のメイン側圧縮機にインバータ圧縮機を使用するインバータ DCC 方式を採用しました。加えてデマンド除霜や筐体防露ヒーター電力量削減により、約49%の省エネ性となっています(2007年生産機種と比較)。低 GWP 冷媒への転換に加え、サイクル容積の調整により冷媒封入量を削減し、地球温暖化防止に貢献します。



優秀省エネ機器・システム

インバータとインバータDCC方式の比較

庫内負荷が小さいときに大きな省エネ効果を発揮



■インバータ DCC 方式

DCC (Dual Comp. Control) 方式 (省エネ性と冷却性能を両立させた当社独自の冷却技術) を更に進化させ、メイン側にインバータ圧縮機を採用することで省エネ性能を更に向上。庫内負荷が小さい場合、インバータ圧縮機のみ運転する事で省エネ運転を行い、庫内負荷が大きくなるとインバータ圧縮機の運転周波数を上げるとともにサブ側の圧縮機も運転させ冷却を行います。

■使用状況に合わせてかしこく除霜を自動制御

蒸発器の着霜が多くなる営業時間など扉開閉が多い場合に、ヒーター除霜を実施し、着霜が少なくなる夜間など扉開閉が少ない場合に、オフサイクル除霜を実施します。使用状況に合わせて自動で省エネ運転に切替することで、製品全体の消費電力削減に寄与しています。

■冷媒封入量の削減

前モデルである ARD-124FMD (2012 年生産) と比較して、R134a の年間封入量を 17%削減しました。これは CO₂ 換算で 1 台あたり約 90kg-CO₂/年となり地球温暖化防止に貢献しています。

■省エネ効果

2016 年度省エネ基準達成率：162%

年間消費電力量：1,790kWh/年 年間電気代：28,640 円/年

省エネ率：約 49% (2007 年生産機種 URD-44FMTA1 と比較)

※年間消費電力量は JIS B 8630 で定められた測定・計算方法で測定・算出を行い、得られた値を表示。

※三相 200V：16 円/kWh (税込) で計算。

<フクシマガリレイ株式会社 会社概要>

代表者：代表取締役社長 福島 裕

本社所在地：大阪府大阪市西淀川区竹島 2-6-18

設立：1951 年 12 月

資本金：27 億 6 千万円

売上高：連結 865 億円 (2019 年 3 月)

事業内容：業務用冷凍冷蔵庫、冷凍冷蔵ショーケース、その他冷凍機応用機器の製造・販売・メンテナンス、店舗システム、厨房総合システムの設計・施工

URL：<https://www.galilei.co.jp/>

<関連情報>

JMF 一般社団法人 日本機械工業連合会 優秀省エネ機器・システム表彰制度

<http://www.jmf.or.jp/commendations/1/>

以上